

## 【認定情報】 審査期間

### ● 認定審査期間の実績(2017.7月～9月)

	標準期間	実績
新規	2ヶ月	53～66日 (2ヶ月程度)
新規 (特定天井あり※1)	2.5ヶ月	-
計画変更	1.5ヶ月	53日 (1.5ヶ月程度)
計画変更 (特定天井あり※1)	2ヶ月	-
軽微な変更	1ヶ月	14※2、24～50日 (1ヶ月程度)
軽微な変更 (特定天井あり※1)	1.5ヶ月	-

- は該当期間内での実績なしを示す

※1 特定天井がある場合は「通常の審査期間 + 0.5ヶ月」を目安としてください。

※2 変更が5項目以下の場合に、2週間で交付された実績があります。

- ・今年はお盆の影響もあり、やや時間を要した案件がありました。概ね標準期間で認定書が交付されておりますが、申請を予定されている方はお早めに事務局までご連絡ください。
- ・新規案件は長周期対応案件も含まれますが、審査期間への影響は特にないようです。

## 【お知らせ】 基礎技術メールサービス (予告)

本メールサービスとは別に、当法人性能評定課では新たに基礎技術の性能評価・性能証明に関する情報提供メールサービスを開始いたします。

杭、地盤改良、地盤補強工法に関する最新情報を中心にお伝えします。初号のコンテンツは以下を予定しております。

配信をご希望される方は下記担当者までご連絡ください。

【お知らせ】 メールサービス開始について

【お知らせ】 対応業務の拡大

【実績】 過去の証明実績

【トピックス】 証明書発行までの流れ

担当：性能評定課 志手

(TEL) 06-6966-7600

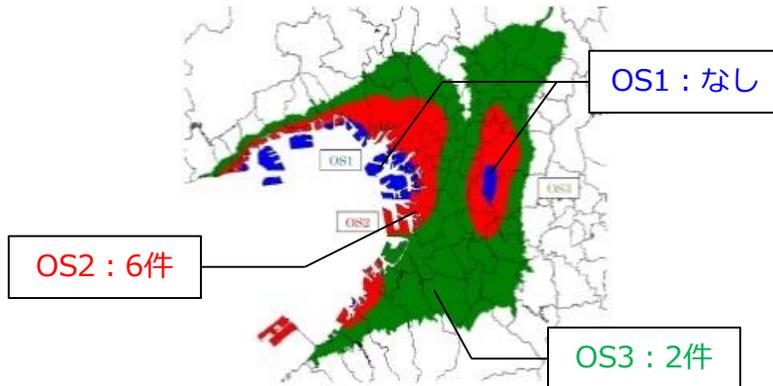
(e-mail) shide@gbrc.or.jp



## 【トピックス】長周期地震動対策の追加情報

### ◇長周期対応評価実績

2017.4月～9月に性能評価を行った案件数



### ◇免震材料チェックリスト

長周期地震動に対する免震材料の性能変化の確認について、性能評価時にご提出をお願いする資料は以下の通りです。

- ①免震材料チェックリスト一覧表（支承材・減衰材）
  - ②繰返しの影響のある免震材料：評定書（又はメーカー資料）
  - ③繰返しの影響のない免震材料：統一書式
- ①、②は従来通り、③は今回追加

前号Vol.24でご案内した「免震材料の長周期地震動に関するチェック項目」は廃止となり、①の一覧表で統一する体裁となりました。ご注意ください。

### ◇繰返しの影響のある免震材料の適用範囲の確認

免震材料の繰返し依存性を考慮した時刻歴応答解析（②）を実施した後は、免震材料部材特性が**適用範囲にあること**の確認を再度、時刻歴応答解析により行ってください。

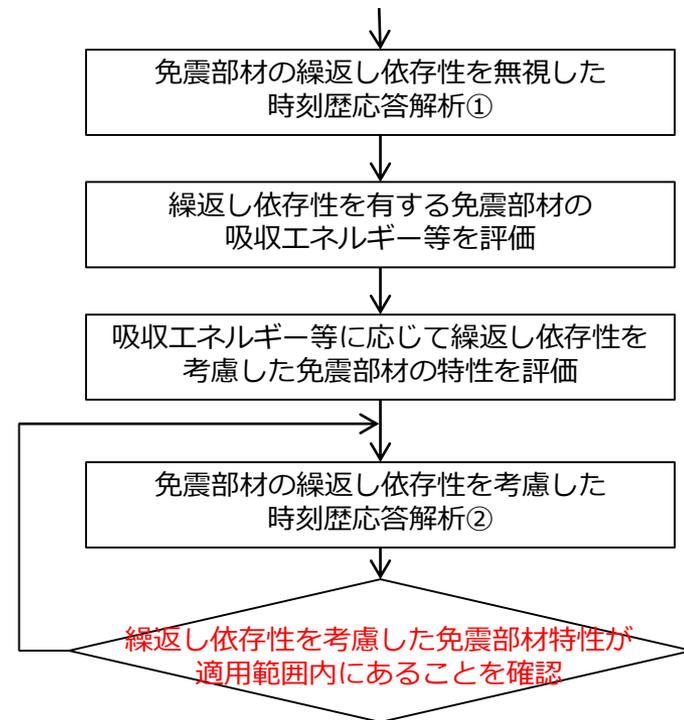


図 検証フロー例（高減衰ゴム）

## 【イベント】情報交流・構造技術セミナー

今回も、昨年に引き続き「超高層建築物等における南海トラフ沿いの巨大地震による長周期地震動対策」をテーマとして標記セミナーを開催いたします。4月より運用が開始され、構造設計実務者の皆様からも高い関心を頂いているテーマではないでしょうか。特別講演としては3題、運用に当たってより具体的な問題とその対策を取り上げてご講演頂きます。また、この春開業いたしました中之島フェスティバルタワー・ウエストでの開催です。建物見学※も兼ねて、ぜひご参加ください。

※本セミナーで建物見学会は実施いたしません。



### 【開催概要】

日時：平成29年11月15日(水) 13:30~17:45  
(受付13:00)

場所：中之島会館  
(中之島フェスティバルタワー・ウエスト4F)

参加費：無料

申込み締切：平成29年11月10日(金)

※詳細は別紙④をご参照ください。

申込み、お問合せは性能評定課まで(担当：野村、柳井)  
Email：[hyotei2@gbrc.or.jp](mailto:hyotei2@gbrc.or.jp) Tel：06-6966-7600

### 特別講演(3題)

①長周期地震動に対する免震材料の特性評価について

－免震材料の繰返しに対する評価方法、任意の技術評価等

に関する情報紹介－

東京理科大学 理工学部 建築学科 教授

北村 春幸先生

②長周期地震動に対する性能評価について

－未知や未経験への対処など－

国土交通省 国土技術政策総合研究所 建築研究部長

福山 洋様

③長周期地震動に対する検証法

－大変形領域での構造設計法について－

一般社団法人日本建築構造技術者協会 関西支部

西村 勝尚様、大住 和正様、園田 隆一様

### 【訂正・お詫び】

前回配信いたしましたVol.24について、書面内の表記がVol.23と誤っておりました。お詫び申し上げます。

### 【編集後記】

日中と朝晩の気温差が堪える季節となってきましたが、皆様、風邪など引かずに過ごしているのでしょうか。先日にもご連絡差し上げましたが、今年度もGBRC主催の構造技術セミナーを開催します。事務局からも、最新の情報をお伝えいたしますので、皆様ぜひご参加ください。

発行者：一般財団法人 日本建築総合試験所

建築確認評定センター 性能評定課

担当：野村、山崎

TEL：06(6966)7600 FAX：06(6966)7680

E-mail：[seinou@gbrc.or.jp](mailto:seinou@gbrc.or.jp)

平成 29 年 10 月 吉日

申請者・設計者各位

一般財団法人 日本建築総合試験所  
建築確認評定センター 性能評定課

## GBRC 業務説明会「平成 29 年度 GBRC 情報交流・構造技術セミナー」開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は建築構造性能評価をはじめ、各種性能評価におきまして格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

下記の通り「情報交流・構造技術セミナー」を開催いたします。今年度のテーマは、「超高層建築物等における南海トラフ沿いの巨大地震による長周期地震動対策」として、これに関連する内容について東京理科大学 北村春幸教授、国土交通省国土技術政策総合研究所 福山洋部長にご講演いただきます。また、日本建築構造技術者協会同関西支部にて取りまとめられた大変形領域での構造設計法について、同協会の方々にご紹介いただきます。長周期地震動対策は昨年に続いたテーマですが、本年 4 月より運用が開始され、構造設計実務者からも高い関心を集めています。今年度は、運用に当たって、より具体的な問題とその対策を取り上げます。

諸般ご多忙のこととは存じますが、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

## 記

主催： 一般財団法人 日本建築総合試験所  
後援： 一般社団法人 日本建築構造技術者協会関西支部

※本セミナーは JSCA 建築構造士登録更新のための評価対象講習会、下記 CPD 制度の共通プログラムです。

建築 CPD 情報提供制度、JIACPD 制度、建築士会 CPD 制度、建築設備士関係団体 CPD 制度、  
APEC アーキテクト、APEC エンジニア、建築施工管理 CPD 制度

開催日時： 平成 29 年 11 月 15 日（水） 13：30～17：40（13：00 受付開始）

会場： 中之島会館（中之島フェスティバルタワー・ウエスト 4F）

定員： 200 名

参加費： 無料

申込方法： 申込書に必要事項をご記入の上、メール（hyotei2@gbrc.or.jp）にてお申し込み  
ください。

申込締切： 平成 29 年 11 月 10 日（金）

※定員に達した場合、ご希望に沿えない場合があります。

お問合せ： 一般財団法人 日本建築総合試験所 性能評定課（担当：野村、柳井）

TEL ; 06-6966-7600 FAX ; 06-6966-7680

E-mail ; hyotei2@gbrc.or.jp

以上

# 平成 29 年度 GBRC 情報交流・構造技術セミナー

## プログラム

平成 29 年 11 月 15 日 (水) 13 : 30 ~ 17 : 40

13:00 受付

13:30   13:35	ご挨拶  (一財) 日本建築総合試験所 建築確認評定センター長 永山 勝
13:35   13:55	性能評価の現況、最新情報の紹介  (一財) 日本建築総合試験所 性能評定課 長周期地震動に対する性能評価時の注意事項、告示改正について
13:55   14:10	技術監修と調査・診断のご紹介  (一財) 日本建築総合試験所 耐震耐久性調査室 既存または建設中の建築物の不具合発生時に役立つ業務について
14:10   15:10	<b>【特別講演 1】長周期地震動に対する免震材料の特性評価について</b> 東京理科大学 理工学部 建築学科 教授 北村 春幸 免震材料の繰り返しに対する評価方法、任意の技術評価等に関する情報紹介
15:10   15:25	特 別 講 演  休憩
15:25   16:25	<b>【特別講演 2】長周期地震動に対する性能評価について</b> 国土交通省 国土技術政策総合研究所 建築研究部長 福山 洋 未知や未経験への対処、など
16:25   17:25	<b>【特別講演 3】長周期地震動に対する検証法</b> 一般社団法人日本建築構造技術者協会 関西支部 西村 勝尚、大住 和正、園田 隆一 大変形領域での構造設計法について
17:25   17:40	質疑応答

※敬称略

## 「GBRC情報交流・構造技術セミナー」参加申込書

必要事項をご記入の上、以下のメールアドレスにExcelデータにてお送りください。

(E-mail: [hyotei2@gbrc.or.jp](mailto:hyotei2@gbrc.or.jp))

受講者	フリガナ		<input type="checkbox"/> JSCA構造士
	氏名		
勤務先名			
所属部課名		過去に当セミナーにご参加 いただいた方は、下に チェックをお願いします <input type="checkbox"/>	
役職			
所在地		〒	
電話番号			
E-mail			

### 会場案内

- ・中之島会館(大阪市北区中之島3-2-4 中之島フェスティバルタワー・ウエスト4階)
- ・地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅下車4番出口より直結
- 京阪中之島線「渡辺橋」駅下車12番出口より直結

